



# おごせ

あなたと議会をむすぶ  
議会だより



越生中学校・体育祭

## 主な内容

条例の制定・越生町ふるさと納税 .....	2P
条例の改正・一般会計補正予算 .....	3P
臨時議会・賛否表 .....	4P
一般質問9名が登壇 .....	5P

## 第150号

平成26年8月1日

発行・越生町議会  
編集・広報編集委員会

☎ 049-292-3121 内線204

〒350-0494

埼玉県入間郡越生町大字越生900番地2

議会だよりは再生紙を使用しています。

# 6月 定例会

平成26年第2回定例会は、6月3日から5日までの会期で開催されました。町長から提出された案件は、条例の改正2件、条例の制定1件、補正予算1件、道路線の認定・廃止2件、同意3件でした。慎重審議の結果、可決・同意しました。一般質問では、9名の議員が登壇、町政に関する質問を行いました。

## ふるさと納税で

## 魅力あるまちづくりを！

### 条例の制定

#### 越生町魅力あるまちづくり 寄附金条例(ふるさと納税)

越生町を応援しようとする人々から広く寄附金を募り、これをもとに各種事業を実施し、寄附者の思いを具現化することにより、個性豊かで魅力あるまちづくりに資するため、条例を制定する。

平成26年7月1日施行

賛成全員 可決



越生町に集うハイカー



越生梅林

寄附者の意向を反映するための事業は、次の4事業です。  
①ハイキングのまちづくりの推進に関する事業。  
②越生梅林に関する事業。  
③上谷の大クスの保全に関する事業。  
④その他町長が必要と認める事業。

#### 越生町道路線の

#### 認定・廃止

#### 認定

上野地内4路線、如意地内1路線、大満地内2路線、堂山地内1路線、西和田地内1路線を認定する。

#### 廃止

西和田地内2路線と如意地内1路線を廃止する。

賛成全員 可決



西和田地内



堂山地内



大満地内



如意地内

## 条例の改正

### 越生町税条例の改正

平成26年3月31日地方税法等が改正されたことに伴い改正する。

#### 法人町民税

法人税割の税率引き下げ。

#### 法人等の町民税課税の特例

標準税率(資本金1億円以下の法人) △2・6%  
制限税率(以外の法人) △2・6%

#### 軽自動車税

平成27年度分から、税率の引き上げ。(表1)

#### 軽自動車税の税率の特例

軽四輪車等については、平成27年4月1日以降に最初の新規検査を受けるものから新税率を適用。また、平成28年度分から、最初の新規検査から13年を経過した軽四輪車等について、標準税率の概ね20%の重課(経年車重課の新設)導入になる。(表2)

賛成多数 可決

### 越生町地域交流センター設置及び管理条例の改正

センター内の会議室を、生きたが事業団が法人として発足する際、使用するため改正する。

賛成多数 可決

(表1)

車種区分		標準税率額	
		現行	改正後
原付	50cc以下	1,000円	2,000円
	50cc超90cc以下	1,200円	2,000円
	90cc超125cc以下	1,600円	2,400円
	ミニカー	2,500円	3,700円
軽二輪(125cc超250cc以下)		2,400円	3,600円
小型二輪(250cc超)		4,000円	6,000円
専ら雪上を走行するもの		2,400円	3,600円
小型特殊自動車	農耕作業用のもの	1,600円	2,400円
	その他(フォークリフト等)	4,700円	5,900円

(表2)

車種区分		標準税率額		重課税率額 (新設)	
		現行	改正後		
三輪		3,100円	3,900円	4,600円	
四輪以上	乗用	自家用	7,200円	10,800円	12,900円
		営業用	5,500円	6,900円	8,200円
	貨物用	自家用	4,000円	5,000円	6,000円
		営業用	3,000円	3,800円	4,500円



## 一般会計補正予算

既定の予算に、2129万円追加し、総額3億8029万円とする。補正の主なものは次の通り。

### 歳入

国庫支出金 991万円  
県支出金 620万円  
繰入金 518万円

### 歳出

総務費 359万円  
町制施行125周年・合併60周年記念事業、総合行政システム事業費の増額等。  
農林水産業費 294万円  
農林振興費負担金(大雪のための被災農業者支援事業)、休養村センター施設工事費。  
商工費 303万円  
観光費負担金(パンフレット)など。  
土木費 1165万円  
河川整備事業など。

### 教育費

8万円  
賛成全員 可決

## 同意

越生町、毛呂山町外4組合公平委員会委員の選任  
平成26年8月10日に任期満了になる久保武夫氏を再任として選任することに同意を求めらる。  
賛成全員 同意

越生町、毛呂山町外4組合公平委員会委員の選任  
平成26年8月10日に任期満了になる小高喜治氏を再任として選任することに同意を求めらる。  
賛成全員 同意

越生町、毛呂山町外4組合公平委員会委員の選任  
吉安尚夫氏の任期が、平成26年8月10日で満了になるため、後任として、荏原茂氏を選任することに同意を求めらる。  
賛成全員 同意

## 5月臨時会

第2回臨時会が5月20日に召集され、会期1日間の日程で行われました。上程された案件は、工事請負契約の締結1件、承認2件で慎重審議の結果、可決・承認されました。

### 工事請負契約の締結

平成26年5月16日、10社参加による入札が行われ、その結果、次とおり工事請負契約を締結することについて議決を求めます。

### 契約の目的

越生小学校空調設備設置工事

### 契約の金額

7484万4千円

### 契約の相手方

近藤建設(株) 川越営業所

### 工期

契約締結の日から

平成26年10月31日まで

賛成全員 可決

### 専決処分の承認

越生町税条例等の改正

賛成全員 承認

越生町国民健康保険税条例の改正

賛成多数 承認

## 5月臨時会・6月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、(退)は退席、(議)は議長

議案番号	件名	議 員 氏 名											審議結果
		水沢 努	木村 正美	宮島サイ子	宮崎さよ子	吉澤 哲夫	木村 好美	田島 孝文	長島祥二郎	神辺 光治	浅野 訓正	新井 康之	
平成26年5月臨時会													
19	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
承認1	専決処分の承認を求めることについて(越生町税条例等の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	承認
承認2	専決処分の承認を求めることについて(越生町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	承認
平成26年6月定例会													
20	越生町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	(議)	可決
21	越生町地域交流センター設置及び管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
22	越生町魅力あるまちづくり寄附金条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
23	平成26年度越生町一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
24	越生町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
25	越生町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
同意1	越生町、毛呂山町外4組合公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	同意
同意2	越生町、毛呂山町外4組合公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	同意
同意3	越生町、毛呂山町外4組合公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	同意



# 町政を問う！

6月議会では9名の議員が登場しました。  
全質問事項は下記のとおりです。

## 1 田島 孝文

- ① コピー機設置及び自販機について
- ② 川のまるごと再生事業について
- ③ 株式会社越生特産物加工研究所について

## 2 水沢 努

- ① 地方分権の時代、縦割り行政を超えた各課連携で事業の実現を
- ② 若い人材が能力を発揮できる職場環境を
- ③ 在宅介護を基本とした制度変更で町はどうなる

## 3 宮崎さよ子

- ① 越生町健康増進事業における歯周病検診について
- ② 高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種について

## 4 浅野 訓正

- ① 指定管理者について
- ② マムシ対策と血清について

## 5 木村 正美

- ① サイクリングの町も併せて提唱したらどうか
- ② ゆうがく館の代替施設は確保されたのか
- ③ 副町長の不任用は妥当であったのか

## 6 長島祥二郎

- ① 「ハイキングのまち宣言」について

## 7 神辺 光治

- ① 原水禁平和行進等実行委員会からの協力要請の回答について
- ② 今後の町の平和施策について

## 8 宮島サイ子

- ① 孤独死と孤立死の防止について
- ② 民生委員の高齢化と負担増について
- ③ 緊急通報システムについて
- ④ 新しい緊急通報システム導入について

## 9 吉澤 哲夫

- ① これから増える高齢者や認知症の人への対応や対策について
- ② 国の教委制度の見直しについて

記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し執筆した原稿をそのまま掲載しています(別掲の議員名を付した文章も、全て同様の扱いです)。

全文は、図書館等に置いてある会議録か、インターネット(越生町ホームページ内「会議録検索システム」)で閲覧することができます。

## 連続赤字の「特産物加工研究所」抜本的な改革を

田島 孝文



**問** 特産物加工研究所の昨年の決算内容は。

**答** 平成25年1月1日から12月31日までの第27期の決算報告書によると当期純損失は301万7千円でした。

**問** 今のままでは無計画、放漫経営で無駄が多く借金だけを生み出している企業

であるような印象を受けるが社長である町長のお考えは。

**答** いささか厳しいご指摘ですが、設立以来、元氣百梅のほか、梅ジャム、ゆずジャムなどのロングセラー商品を生み出し、最近では、「ゆず之介」を年間20万本売り上げるなど、その存在意義は大

きなものと考えています。

**問** 本来の明確な意義と役割が違っているのではないかと、現在は自社生産品も少なく存在価値がないのでは。

**答** 当時の会社設立趣意書には、「選果もれ若しくは落下した梅を中心に加工研究を行い、ゆずも含め付加価値を高めた商品化を図る」とあります。現在は、少量多品種にも対応できるよう、自社で研究・開発した商品も、製造のみ外部に委託する方式も取り入れています。

**問** 決算書を見ると赤字の連続となっているが、この現状をどのようにお考えになられているのか。

**答** 平成24年は、製造ラインの設備投資を実施、平成25年は原料費の大幅増のため、それぞれ異なる理由から営業損失となり、商工会の中小企業診断士による経営診断を行っています。今後、第三者による評価結果により、経営の問題点と改善方針が示され、その際、町による協力が必要ということであれば、そ

れに応じた検討を進めていきます。



ヒット商品

# 縦割り行政を超えた 各課連携で事業の実現を

水沢 努



**問** 地方分権が加速する中、従来の縦割り行政を超えた各課連携が今ほど求められている時はない。その点について①シルバー人材センター設立②空き家バンク③山村留学制度の現状と展望について伺う。

**答** ①10月から運営できるように支援。健康で働く意欲のある高齢者がこれまでの経験・知識を生かし、お互いが力を合わせて働く場となるよう、健康福祉課を中心として関係各課との連携を図る。②5月には税務課に依頼して、町外の方全員の固定資産納税

通知書に空き家バンク制度のチラシを同封。ハイキングイベントでPR。うめ・ゆずキヤンペーンなど各種イベントで宣伝。従来の縦割り行政を超えた各課連携による推進が必要。③7月4日から6日までニューサンピア埼玉おごせに宿泊し、梅園小学校での土曜日授業にあわせて体験授業、魚とりなどの自然体験を計画。また空き家バンク制度の活用など町を挙げての取り組みが重要。各課と調整を図り27年4月実施を目指す。

**問** 若い人材が能力を發揮できる職場環境か。

**答** 研修の回数を増やし、若い職員のスキルアップを目指す。職場環境が十分に整っているとは言い難いが、できるだけ多くの部署を経験させるよう人事異動で配慮し、自発性を育てていきたい。

**問** 在宅介護を基本の制度変更で町はどうなるか

**答** 地域包括ケアシステムは財政力格差の他にも高齢化の進展や地域資源にも大きな地域差が生まれる。町が

**問** 若い人材が能力を發揮できる職場環境か。



山村留学PRのホームページ

中心となってボランティアなど地域の多様な支える力を集結させる。

# 健康増進事業における 歯周病検診 受診者4人

宮崎さよ子



**問** 歯は全身の健康の原点です。①歯周病検診の目的は。②成人の歯科疾患に向けた取り組みと歯科疾患の早期発見、早期治療の促進は。③過去3年間の歯周病検診の対象者数と対象受診者数は。

**答** ①高齢期における健康を維持し食べる楽しみを

享受できるように歯の喪失を予防することが目的。②40歳、50歳、60歳、70歳を対象に歯周病検診を実施。歯周病は生活習慣病を悪化させるので早期発見、早期治療が大変重要。③対象者数は把握していない。25年度の受診者は4人。

**問**

私は確認しています。23年度は対象者761人で受診者4人。24年度は対象者744人で受診者5人。25年度は対象者724人で受診者4人です。歯周病検診の充実・強化を図っているのですか。受診率の向上を目指し歯周病検診の実施計画を見直すべきです。対象年齢を40歳以上に拡大を。実施日は年1回ですが、特定健診日と同日にして年に数回の設定にしては。定員30名も無くすべきでは。

**答**

対象年齢は県内の状況を確認したい。受診の環境については考えたい。現在は1日の設定なので定員は30名です。いずれにしても県内と医師会との調整をしたい。

**問**

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種の補助は生涯に1回限りの補助です。65歳以上の多くは年金生活者です。定期接種(B類疾病)に移行された場合には全額公費負担で自己負担が無いように努力をして頂きたい。過去3年間の受診者数と町負担額は。

**答**

23年度が108人で22万5千円、24年度が45人で3万7千円、25年度が98人で20万7千円。



## 指定管理者について

### マムシ対策と血清

浅野 訓正



**問** 黒岩区が5年間の指定管理者を終え、1年延長している。指定管理者とは「地方公共団体が公の施設の管理を行わせるために、期間を決めて指定する団体のこと」。指定管理者制度は、「それまで地方公共団体やその外郭団体に限定していた公の施設の

管理・運営を営利事業、財団法人・NPO法人・市民グループなど法人その他の団体に包括的に代行されることができるとある」とあります。①この制度はいつごろから始まったのですか。現在は、ゆうパークと五大尊花木公園の2件

管理は、2週間くらいの収益で1年間の公園管理費用を捻出して行く、収入においては天候等自然相手の問題もあります。指定管理者をスタートする前具体的な指導は示されたのか。③黒岩区が指定管理者を受けない時の方策は。

区のみ。現場説明、維持管理仕様書配布で十分な説明を行った。③公募を行い応募のない場合は、草刈り等を委託業務で行う。「つつじ祭り」は、関係各課と協議し、より良い方向を見出し出してゆく。



五大尊つつじ公園

を要請することが最善策。

## 町民提案型は考慮されたのか 副町長の不任用は妥当なのか

木村 正美



**問** サイクルリングの町併唱の考えを聞いた。

①年間のハイカーとサイクリストの人数は。②その経済効果は。③サイクルロードレース開催の可能性は。④雇用創出事業のレンタサイクルの成果は。⑤町民提案型でサイクリストの誘客に町民手作りの

のサイクルスタンドなどが整備されたが、町民気運の盛り上がりを考慮したか。⑥ハイキング課の創設の考えは。

**答** ①越生駅での定期券以外乗降客から割り出して約10万人、サイクリストは推計だが1万人以上。②ハイキング大会出店者合計で50万

円以上、OTICや休養村でも通常の数倍の売り上げ。③専門誌ではメッカとも言われているが調査研究も整っておらず、道幅が狭いとか危険箇所があるなどの指摘がある。④冬の時期で実働78日、利用者364名、総費用600万円強で課題が多かった。⑤全国初のハイキングのまち宣言に向け、準備整備したい。⑥各課の連携で対応したい。

**問** 副町長は必要なかったか。問題はないか。①町長不在時の事務決裁権者

順は。②町長の出席すべき会議、研修、行事等の数は。③町長の町長以外の肩書きは。④越生特産物加工研究所の社長を辞する考えは。⑤休養村などの販売手数料優遇について町長兼社長の弁明は。



町民手作りのサイクルスタンド

の第3セクターの会社なのでご理解願いたい。

# おごせ再発見」 ハイキングコースを

長島祥二郎



**問** 観光資源に恵まれた越生町には、歴史文化遺産としての神社仏閣が数多く点在している。とりわけ町内には由緒ある神社が十四社ある。そこで豊かな自然と神社を巡る次のようなコースを創設する考えはあるか。

①健康増進コース：越生駅→越生神社→高取山奥社→大観山ビュースポット→さくらの山公園という距離の短いコース。その後、町内散策や食事・買い物を楽しんでもらう。

**答** ①昨今の健康志向ブームの中、老若男女が気軽に楽しめるコースとして検討して参りたい。

②歴史文化遺産を訪ねるコースについてはご提案頂いた内容が含まれた「越生町歴史探訪地図」を活用しコースづくりをしていきたい。



津久根の八幡神社本殿

# 「コアピール」署名、募金も 協力する。「平和の鐘」も

神辺 光治



**問** 来年は戦後70年の節目の年です。原水爆禁止国民平和大行進は、半世紀以上核戦争阻止・核兵器廃絶を掲げ前進しています。7月6日、埼玉西コースが越生入りします。越生町での平和行進は20年以上、この間の町当局のご協力に感謝します。私たちの

取り進む「核兵器全面禁止アピール」署名は、すべての国に核兵器禁止条約の交渉開始を求めるものです。昨年の国連総会では、インドネシア提案の核兵器全面禁止条約の交渉開始を求める決議が137か国の賛成で採択されました。核保有国がその気になれば交

渉開始は可能で、日本はインドネシアタイプを發揮すべきです。平和大行進埼玉県実行委員会の要請事項の回答を求めます。

町として脱原発を人類の最終目標として掲げるまでの考えはないが、自然エネルギー施策を進める。核兵器廃絶方法は、すべての国が核兵器の製造、保有、使用を禁止する条約の締結だ。平成24年8月の中央公民館ロビーの平和写真展で、NPT再検討会議の条約交渉開始の署名も行った。世界無名戦士の墓追悼式等は、今後一人でも多くの方の参加を呼びかける。「平和の鐘」建立は、来年が霊廟建立60周年記念の年で、顕彰会と鐘、

資金、場所等課題を協議する。



広島・原爆ドーム

## 民生委員の負担軽減に向け 新しい緊急通報システムを

宮島サイ子



**問** 近年少子高齢化が進み、ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみの世帯が増え続けている。家族構成や人口の変化により、高齢者のみならず地域を構成する全ての人のつながりが希薄になってきている。こうした現状を踏まえ、孤立死、孤独死は

**答** ①高齢化率は平成26年5月現在で28・5％。②独居老人は平成22年度で427人となっており、今後ますます

ます高齢化率が高くなっていくことが予測されている。③の事例はこの1年間で3件。③地域社会において重要な社会資源となっている民生委員について、民生委員の年齢構成は、平均年齢は、業務の実情は。

**答** ①現在31名。②平均年齢は61・3歳。③地域における見守り活動や支援活動。緊急通報システムについて①設置世帯数は。②年間予算は。③利用状況は。

**答** ①現在24世帯。②84万円。③平成25年度は真報2件、誤報28件、相談や試し押し等が18件で、計48件。

**問** 新しい緊急通報システムは、緊急通報の届く先が、「警備会社」になり、警備員が駆け付けるので、民生委員や消防署の負担減になる。近隣では鳩山町、小川町が導入している。導入の考えは。

**答** 締結の契約上の問題、既存の緊急通報装置の撤去等いくつかの課題があると考えている。鳩山町、毛呂山町、



新しい緊急通報システム

越生町の3町で情報交換を行った経緯がある。引き続き新たな導入について協議をする。

## 認知症の人への対応と対策 危惧する教育委員会制度改革

吉澤 哲夫



**問** ①認知症対策として行っている内容は。②認知症への要望や対応の申請をいただいたらと思うが。

**答** ①見守り支援ネットワークや要援護者ふれあいネットワーク、民生委員、地域住民の皆さまの情報から適切な支援に結びつけている。

**問** ②正しい知識で認知症の人や家族に対応できる認知症サポートターの養成や広報・啓発活動で、徘徊高齢者を早期発見できる仕組みなど、見守り体制の構築が認知症対策を進めるうえで重要とし、地域で支える仕組みづくりを進めたい。

**問** 国の教育委員会制度の見直しについて、私が危惧していることは、首長が変わるたびに教育行政に関する考え方が変わり、近隣の町とも教育方針が大きく違ってくる可能性がある。教育長として、ご所見を伺う。

**答** 教育委員会が首長から独立し、さまざまな意見や立場の委員の合議制であることなど、教育の専門家や行政官でない一般住民（レイマン）が事務局を指揮監督する現在のレイマンコントロールの仕組みを堅持してゆくことが必要と考えている。いずれにしても首長と連携を図り、課題を解決し、よい教育環境を提供できるように教育行政を進めてゆくことが肝要と考えている（教育長）。

町では、中立性、継続性、安定性をもって、教育行政を行っていきたいと考えている（町長）。



中学校の教科書

# 「顔の見えるまちおごせ」⑦

## 教育者として 生涯現役を貫く

小学校で教職を勤め上げた後も公民館・幼稚園で働き、今は文化協会等の他、地域の子供たち相手におはなし会のボランティアを行う原口久子さんに聞きました。

「やっぱり子どもが  
好きなんです」

・おはなし会の活動とは  
今、一番張り合いを感じて

いる活動の一つです。本の読み聞かせや紙芝居、素話など



紙芝居の上演中（左側が原口さん）

ですが折り紙もします。主に小学生を対象に当町や、ときがわの図書館でやっています。

・子供と共に歩む人生ですね  
はい、やっぱり子供が好きなんです。教師の最初の勤務校は梅園小学校南校。素朴で純粋な子供ばかりで教師と子供が一体という感じでした。でもどんな時代でも子供は可愛いですね。

・辛いこともありましたが  
その後、何校かに移りましたが、毎日帰ってきて、「もう学校行くのは嫌だ」って泣いたことも。でも主人の「子供相手にそんなことを言うな。頑張れ」という言葉に励まされて学校に行きました。

・かなり荒れたクラスを  
始業式の日。高学年の教室では皆席に着いていないんですよ。一番後ろの大きな子に

「何してるんだ。ここへ来なさい」と言うと、みんなを蹴りながら来る。あまりにもひどいので私は思わず馬乗りになりぶっつてしまいました。話を聞いた母親が「家でもぶたない子を何で他人が」と抗議のため電話口にも、でもその子が「悪いのは俺なんだ」と。

### 越生町文化協会会長

### 原口久子さん



・熱血先生活躍の時代ですね  
昔はそんな時代でした。私はその子に、「お前、それをよく言ったね。いい子になれるよ」と。その後クラスも次第に落ち着き卒業式では共に涙を流して別れを惜しみました。やっぱり教育の原点はお互いの信頼関係にあるんですね。

・熱血先生活躍の時代ですね  
昔はそんな時代でした。私はその子に、「お前、それをよく言ったね。いい子になれるよ」と。その後クラスも次第に落ち着き卒業式では共に涙を流して別れを惜しみました。やっぱり教育の原点はお互いの信頼関係にあるんですね。

### 議会を傍聴してみませんか

町議会には、年4回（3月、6月、9月、12月開かれる「定例会」と、必要がある時に開かれる「臨時会」）があります。どちらも一般公開され傍聴することが出来ます。

議会議員が、議会でどんな活動をしているのか直接見たり、聞いたりすることができ、町の動きを知ることが出来ます。どうぞお気軽に議場を訪れ、議会を傍聴してはいかがでしょうか。

### 6月定例会の傍聴者数

本会議	傍聴人数
6月 3日(火)	1
4日(水)	13
5日(木)	17
合計	31

### 編集後記

絹の町として栄えた華やかな昔を今に伝えるもの一つに、越生まつりがあります。勇壮な山車が六台そろつている町は、なかなかありません。子どもたちにも、多くの経験を積んでいって欲しいものです。

今年は大雪、5月末の猛暑、梅雨入りしてからの大雨と、異常気象が頻繁に発生しております。災害時に議会としてどのような対応をすべきか、議長、副議長、総務建設常任委員長の3名で検討を始めました。

今後より親しめる「議会だより」になるよう編集委員全員で、取り組んでまいります。（浅野訓正・記）

- 委員長 田島 孝文
- 委員 吉澤 哲夫
- 浅野 訓正
- 宮崎さよ子
- 宮島サイ子
- 木村 正美
- 水沢 努
- アドバイザー 新井 康之